



おさんぽマップ

晴れた日は、植物園でお散歩して気分転換
お散歩の際は、帽子とタオル、そして水分補給をお忘れなく!!

①水辺の植物

スイレン (スイレン科)

白・ピンク・赤色の花が水面に咲きます。フランスの画家・クロード・モネはスイレンを題材にした作品を300点以上描きました。午後には花は閉じてしまうので、午前中に観るのがオススメです。



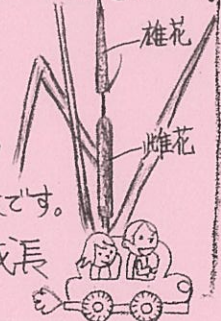
アサザ (ミツガシワ科)

水面であざやかな黄色の花を咲かせます。花弁のフチの細かい切れ込みが特徴です。朝開花して午後には閉じてしまいます。準絶滅危惧種(環境省)に指定されています。



ヒメガマ (ガマ科)

葉が細く雄花と雌花の間が離れているのが特徴です。大きいもので2m程の高さに成長します。



ヒシ (ミソハギ科)

「ひし形」という言葉はこの葉の形が由来です。約1cm程の白い花を咲かせます。葉のフチにギザギサの切れ込みが入っています。



~花色多彩~

②アジサイ (アジサイ科)

〔シーボルト園〕
マリブル
咲き始めは花の中心が白。咲き進むと海のような青色に変わります。

隅田の花火

夜空に打ち上げられた花火のように咲きます。



〔宿根草花壇〕

アメリカリノキ 'アナベル'

北米原産の大輪種。花の色が薄緑→純白→緑に変わります。

カシワバアジサイ

カシワのような葉と円錐状のブーケのような花房の白い花です。



〔駐車場〕

ミナツヅキ

旧暦の6月(水無月)にあたる7月に咲きます。「ピラミッドアジサイ」という名でも知られています。

〔フェンス浴い〕

西洋アジサイ ガクアジサイ

③サルスベリ (ミソハギ科)

樹皮は褐色、所々はがれると白くまだら模様になります。木登りが得意なサルでも登るのが難しいほど幹肌がツルツルしていることが名前の由来。花は梅雨明けから初秋まで楽しむことができます。



④ナツツバキ (ツバキ科)

朝開花して夕方落下する一日花。別名「シヤラノキ」。ツバキに似た白い花を咲かせます。葉は明るい緑黄色で、表面に深いシワがあります。



⑤カキツバタ (アヤメ科)

水辺や湿った所にはえます。葉に脈が何本も目立ち、外側の花弁に白い筋があります。



湿った所にはえます。葉の真ん中に脈があり、外側の花弁に網目模様はありません。

